

揖斐川町 道路トンネル個別施設計画



長良松山トンネル



神山トンネル

平成28年12月

(平成30年 3月更新)

(平成31年 3月更新)

(令和 2 年 3月更新)

揖斐川町 産業建設部建設課

1. 道路トンネルの現状と課題

1. 1 現状と課題

- 揖斐川町が管理する供用中のトンネルは令和2年3月1日現在2本あります。
- 点検による確実な状態把握、点検結果に基づく措置が必要となっています。

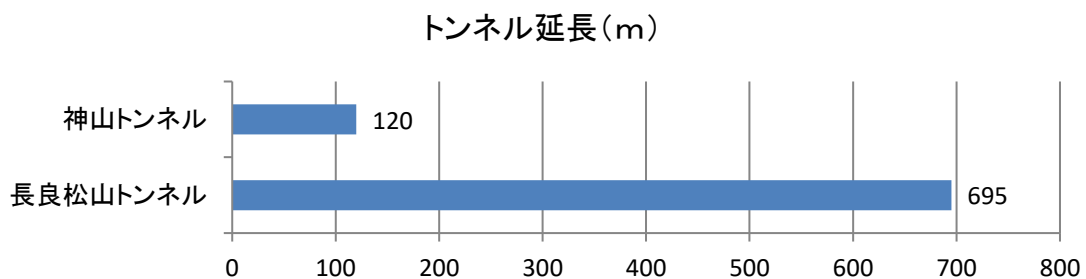
1. 2 計画対象（町内道路の路線数と延長）

- 揖斐川町は、1, 351路線（608km）の町道を管理しています。（H31.4.1現在）

種別	路線数	総延長
1級町道	39	48.0 km
2級町道	56	54.7 km
3級町道	1256	505.1 km
計	1351	607.8 km

1. 2 計画対象（トンネル）

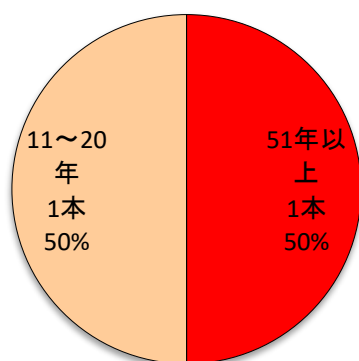
- 町内の道路トンネルは2路線、2本、総延長815mです。（R2.3.1現在）
- 揖斐管内に1本、久瀬管内に1本が設置されています。
- 町内には建設課が管理するトンネルの他に、町他部署が管理するトンネル、他町が管理するトンネルが各1本あります。



1. 3 建設後の経過年数

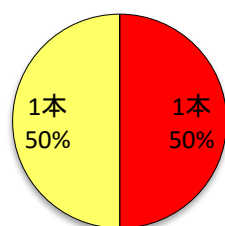
- 建設後の平均経過年数は約41年です。
- 現在(2020年)、建設後50年を越えるトンネルは1本です。
- 32年後の2052年には100年を超えることとなります。
- 40年後には50年を超えるトンネルが100%となります。
高齢化が徐々に進む状況です。

2020年現在

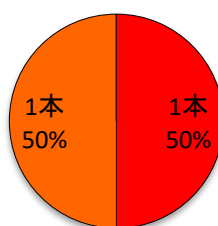


■ 51年以上 ■ 41~50年 ■ 31~40年
■ 21~30年 ■ 11~20年 ■ 10年以下

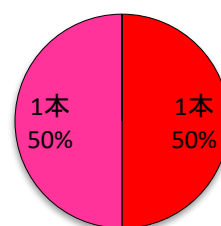
10年後



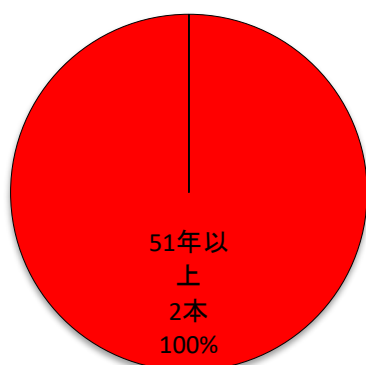
20年後



30年後



40年後

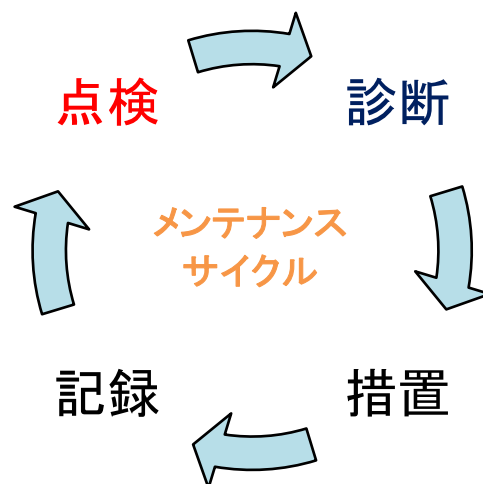


2. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

2. 1 基本方針

○今後更に老朽化する道路構造物の増加が見込まれることから、以下を基本方針とします。

1. 点検、診断、措置、記録というメンテナンスサイクルを構築し持続的に推進します。
2. 今後更に維持管理・更新費用の増加が見込まれることも踏まえ、メンテナンスサイクルの推進により効率的・効果的な維持管理を実施します。



項目	内容
トンネル名称	〇〇トンネル
トンネル区間	〇〇トンネル
トンネル延長	〇〇〇〇m
トンネル構造	〇〇〇〇
トンネル状態	〇〇〇〇
トンネル点検	〇〇〇〇
トンネル診断	〇〇〇〇
トンネル措置	〇〇〇〇
トンネル記録	〇〇〇〇



- 点検： 個別施設計画に基づき、定期的にトンネルの点検を実施し、変状状態の把握に努める。
- 診断： 定期点検結果に基づき、損傷原因に関する所見をまとめ、対策区分の判定を行う。
- 措置： 点検結果と個別施設計画からの確かつ効率的に補修等を行う。
- 記録： 各種点検結果、補修等の履歴を記録保存する。

2. 2 定期点検・診断

○トンネルの点検については、下記の定期点検要領等に基づき、5年に1度、近接目視による点検を実施し、結果については4段階で区分します。

道路トンネル定期点検要領 (平成26年6月 国土交通省 道路局)
(平成31年2月改訂)

岐阜県トンネル点検マニュアル (平成26年7月 岐阜県県土整備部 道路維持課)
(平成28年3月改訂)

※定期点検要領等が改訂された場合、最新の定期点検要領等に基づき実施する。

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている。又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

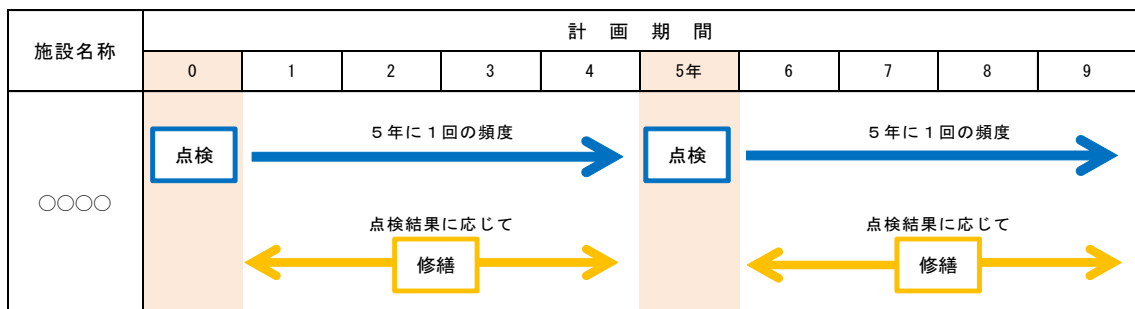


近接目視による点検状況

3. 計画期間

3. 1 計画期間の考え方

- 定期点検サイクルを踏まえ点検間隔が明らかとなるよう、計画期間は10年とします。
- 点検結果等を踏まえ、適宜、計画を更新します。



4. 対策の優先順位

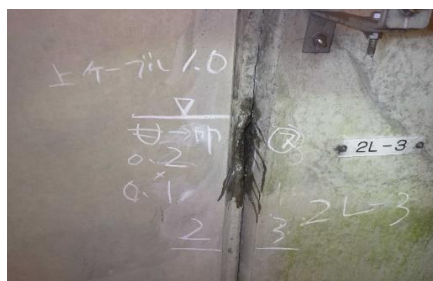
4. 1 優先順位の考え方

- 点検結果に基づき、効果的な維持及び補修が図られるよう必要な措置を講じます。
- 対策の優先順位は、損傷程度や損傷位置からみる施設の健全性の他、迂回の可否または難易からみるネットワーク、路線の重要性、第3者への影響などから総合的に勘案して判断します。

5. 施設の状態、対策内容、実施時期

5. 1 トンネルの状態

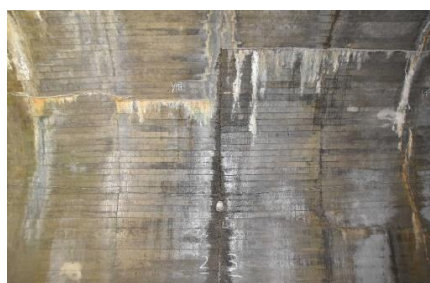
- 揖斐川町が管理するトンネル2本の定期点検を平成30年度に実施し、その結果は判定区分Ⅰ：0本、Ⅱ：2本、Ⅲ：0本、Ⅳ：0本となっています。
- メンテナンスサイクルを継続的に廻すことで、トンネルを長期間にわたって健全な状態に保つことが可能となります。



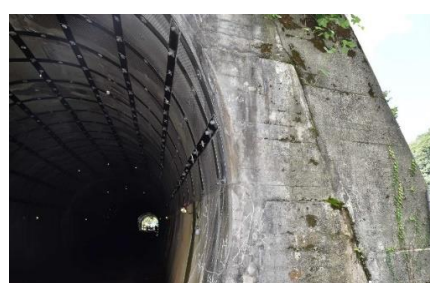
アーチ部のうき・はく離



アーチ部のひび割れ



アーチ部、側壁部の漏水



側壁部のうき

5. 2 対策内容

- 健全性の診断に基づきトンネルの状態等を十分に把握し、効率的な維持及び修繕が図られるよう、必要な措置を実施します。
- 変状劣化に対する主な対策として、覆工（アーチ、側壁）のうき・剥離などに対しては断面修復・表面被覆・ひび割れ注入等、漏水に対しては導水樋・防水パネル等、附属物取付金具の腐食等に対しては部材更新等があります。

5. 3 実施時期

- 実施時期は、点検結果及び維持補修の効率化等を踏まえ決定します。

道路トンネル計画一覧表

※本計画は、定期点検結果及び予算措置状況等に応じて随時更新を図る。

施設名		諸元										点検計画・点検記録・修繕計画															修繕内容	概算 修繕金額 (百万円)	措置記録		備考										
		路線		建設年度	延長 (m)	幅員 (m)	等級	トンネルの 施工法	起点側の位置			緊急輸送 道路	代替路 の有無	点検計画					点検記録(一巡目)		点検記録(二巡目)		修繕計画(tests: Δ 修繕工事: ○)																		
									管内	緯度	経度			H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	点検 実施年度	判定区分	点検 実施年度			判定区分	H26 (2014)		H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	再判定 実施年度
長良松山トンネル	(ツリガナ)	町道揖斐川三之宮白山線	2006	695	10.25	C	山岳 (NATM)	揖斐	35.477825度	136.588342度	無し	有																									剥落対策工	1			
神山トンネル	(ツリガナ)	町道久瀬東津波上山線	1952	120	5.6	D	山岳(矢板)	久瀬	35.561042度	136.502117度	無し	有																									漏水対策工	65			